

(別記第1号様式)

生産集団登録申請書

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名：

代 表 者 名：

連絡先住所：

電 話 番 号：

印

北のクリーン農産物表示要領第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり登録を申請します。

記

1 表示を行う農産物

2 添付書類

(1) 生産・出荷計画書(別記第2号様式)

(2) 生産集団の規約

(3) 栽培基準

ア 栽培基準で定めるべき共通事項(第5条関係)～(別紙1)

イ 要領第5条第1項の規定に基づき、別紙1の共通事項のほか、生産集団が所在する地域の条件や表示を行う農産物の特性等に応じて必要な事項を定めた栽培基準。

(4) 栽培協定書

(5) その他参考資料

(別記第2号様式)

令和 年産 生産・出荷実績 並びに
令和 年産 生産・出荷計画書

令和 年 月 日

生産集団名

代表者名

印

1 表示対象農産物名

登録番号※	
表示対象農産物名	
作型名	肥料・化学肥料
	化学合成農薬

※ 新規登録の場合記入しない

2 生産・出荷実績並びに計画

区 分	令和 年産 実績	令和 年産 計画
① 作付面積	ha	ha
② 生産量	t	t
③ 出荷量	t	t
④ 構成員数	名	名
⑤ 出荷期間	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
⑥ 出荷先別出荷量 〔市場、量販店等 できるだけ具体的に記入〕		
⑦ ③の実績の出荷量が「0」の場合はその内容、経過、措置（対象農産物の処理内容）		

※1) 登録申請時においては、表示を行う年の前年の実績を記入

※2) 水稻等出荷期間が長期間にわたる作物については、見込みを含むものとする

※3) 実績欄の構成員数は次項6の「継続＋脱退」と、同計画欄は「継続＋加入」と一致する

※4) ⑦の報告をもって「事故発生報告書」の提出に替えることができる

3 証票使用

(単位：枚)

区 分	令和 年産 実績 ※	令和 年産 計画
使用期間	年 月 ～ 年 月	年 月 日 ～ 年 月 日
表示手段	シール 印刷 その他	シール 印刷 その他
使用量		

※ 新規登録の場合記入しない

4 管理体制

1	代 表 者		摘 要		備考
	氏 名		継続	変更	
	住 所				
	電 話 番 号				
2	生産管理責任者		摘 要		備考
	所属・役職		継続	変更	
	氏 名				
3	集出荷管理責任者		摘 要		備考
	所属・役職		継続	変更	
	氏 名				

- ※1) 代表者、生産管理責任者、集出荷管理責任者が変更（本様式提出時）となった場合、本様式提出をもって、上記代表者・責任者の「登録事項等変更届」に替えることができる
- ※2) 代表者・責任者に変更が無い場合は摘要欄の「継続」を、変更がある場合には同「変更」をそれぞれ○で囲み、備考欄には変更理由を記入（役員改選、異動、組織名変更等）
- ※3) 生産管理責任者、集出荷管理責任者が当て職となっている場合は、氏名欄の記入は不要

5 集出荷・保管等の取組

取 組 内 容
(※他の農産物と混合しないような集出荷・保管に関する取組内容を記入)

6 構成員別作付実績・計画

(単位：a)

令和 年 産 実 績			令和 年 産 計 画		区 分			栽培 協定
氏 名	作付面積		氏 名	作付面積	継続	脱退	加入	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			合 計					

- ※1) 人数が多い場合は別紙で整理
- ※2) 区分欄の該当する欄に「○」を記入
- ※3) 本様式提出をもって、「生産集団構成員変更届」に替えることができる
- ※4) 上記3の場合、新規加入構成員と当該生産集団とにおいて栽培協定が締結されていることを確認した場合、栽培協定欄にチェック「✓」を入れる

(別記第 4－1 号様式)

生産集団登録申請書の進達について

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

〇〇市（町村）クリーン農業推進協議会会長 印

下記の生産集団の登録申請について、北のクリーン農産物表示要領第 8 条第 2 項の規定に基づき、進達します。

記

- 1 生産集団名
(代表者名)
- 2 表示を行う農産物
- 3 進達書類
 - (1) 生産集団登録申請書（別記第 1 号様式）
 - (2) 生産・出荷計画書（別記第 2 号様式）
 - (3) 生産集団の規約
 - (4) 栽培基準
 - ア 栽培基準で定めるべき共通事項（第 5 条関係）～（別紙 1）
 - イ 要領第 5 条第 1 項の規定に基づき、別紙 1 に掲げる共通事項のほか、生産集団が所在する地域の条件や表示を行う農産物の特性等に応じて必要な事項を定めた栽培基準
 - (5) 栽培協定書
 - (6) その他参考資料
- 4 添付書類
 - (1) 市町村クリーン農業推進協議会等構成組織一覧（別紙 2）
 - (2) 市町村クリーン農業推進協議会等における協議経過（別紙 3）

(別記第 4 - 2 号様式)

生産・出荷実績並びに計画書の進達について

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

〇〇市（町村）クリーン農業推進協議会会長 印

下記の生産集団の生産・出荷実績並びに計画書について、北のクリーン農産物表示要領第 13 条第 2・3 項の規定に基づき、進達します。

記

- 1 生産集団名
- 2 登録番号
- 3 表示を行う農産物
- 4 進達書類
 - (1) 生産・出荷計画書（別記第 2 号様式）
 - (2) 栽培基準
 - ア 栽培基準で定めるべき共通事項（第 5 条関係）～（別紙 1）
 - イ 要領第 5 条第 1 項の規定に基づき、別紙 1 に掲げる共通事項のほか、生産集団が所在する地域の条件や表示を行う農産物の特性等に応じて必要な事項を定めた栽培基準
 - (3) その他参考資料

(別記第4－3号様式)

栽培基準変更申請書の進達について

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

〇〇市（町村）クリーン農業推進協議会会長 印

下記の生産集団の栽培基準変更申請について、北のクリーン農産物表示要領第10条第1項の規定に基づき、進達します。

記

1 生産集団名

2 登録番号

3 表示を行う農産物

4 進達書類

(1) 栽培基準変更申請書（別記第8号様式）

(2) 生産・出荷計画書（別記第2号様式）

(3) 栽培基準

ア 栽培基準で定めるべき共通事項（第5条関係）～（別紙1）

イ 要領第5条第1項の規定に基づき、別紙1に掲げる共通事項のほか、生産集団が所在する地域の条件や表示を行う農産物の特性等に応じて必要な事項を定めた栽培基準

(4) その他参考資料

5 変更承認が栽培開始に間に合わない場合の扱いについて

変更申請内容を確認・検討した結果、変更承認が栽培開始に間に合わない場合、変更承認前に栽培開始することがやむを得ないと認められますので併せて進達します。

☐ 上記事項を確認しました（確認した場合、□内に✓を入れる）

6 添付書類

(1) 市町村クリーン農業推進協議会等における協議経過（別紙3）

(別記第6号様式)

登 録 事 項 等 変 更 届

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名：

代 表 者 名：

印

連絡先住所：

電 話 番 号：

北のクリーン農産物表示要領第9条第2項の規定に基づく登録事項について、下記のとおり変更します。

記

1 登録番号

2 表示対象農産物名（作型名）

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

3 変更の内容

項 目	変 更 前	変 更 後

4 変更の理由

(別記第7号様式)

登 録 農 産 物 生 産 中 止 届

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名：

代 表 者 名：

印

連絡先住所：

電 話 番 号：

北のクリーン農産物表示要領第9条第2項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 登録番号

2 表示対象農産物名（作型名）

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

3 中止の理由

4 今後の予定（※生産再開に向けた今後の予定を記入）

(別記第8号様式)

栽培基準変更申請書

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名 :
代表者名 : 印
連絡先住所 :
電話番号 :

当生産集団の栽培基準を変更することについて、北のクリーン農産物表示要領第10条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 登録番号

2 表示対象農産物名（作型名）

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

3 変更の内容

項 目	変更前・削除品目	変更後・追加品目

注) 変更承認を受けるまでの期間内は、更なる栽培基準の変更は行わない。

4 変更の理由

5 添付書類

- (1) 変更後の栽培基準（別紙1）
- (2) その他関係資料

6 変更承認が栽培開始に間に合わない場合

変更承認が栽培開始に間に合わない場合は、下記の事項を了承のうえ、変更承認前に栽培開始することを届け出ます。

☐ 下記事項を了承します（了承の場合□内に✓を入れる）

変更承認前に栽培を開始する場合の条件

登録集団は変更した栽培基準が、道協議会の審査の結果、適当と認められず、当該作物にYES!clean表示ができなくなる場合においても異議がない。

(別記第9号様式)

栽 培 協 定 変 更 申 請 書

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名 :
代 表 者 名 : 印
連絡先住所 :
電 話 番 号 :

当生産集団の栽培協定を変更することについて、北のクリーン農産物表示要領第10条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 登録番号

2 表示対象農産物名（作型名）

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

3 変更の内容

項 目	変 更 前	変 更 後

4 変更の理由

5 添付書類

(1) 変更後の栽培協定書

(2) その他関係資料

(別記第 1 1 号様式)

生産集団構成員変更届

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名 :
代表者名 : 印
連絡先住所 :
電話番号 :

北のクリーン農産物表示要領第 1 0 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり構成員を変更します。
尚、新たに加える構成員とは栽培協定を締結していることを誓約します。

記

1 登録番号

2 加入する構成員

氏 名	氏 名

3 脱退する構成員

氏 名	氏 名

(別記第14号様式)

事 故 発 生 報 告 書

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名：

代表者名：

連絡先住所：

電話番号：

印

北のクリーン農産物表示要領第13条第4項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 登録番号

2 登録年月日

3 表示対象農産物名

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

4 事故等の内容

5 経 過

6 事故に対する措置

※対象農産物の処理内容等を記入

7 その他

(別記第 15 号様式)

登 録 取 消 申 請 書

令和 年 月 日

北海道クリーン農業推進協議会会長 様

生産集団名 :
代表者名 : 印
連絡先住所 :
電話番号 :

北のクリーン農産物表示要領第 15 条第 2 項の規定に基づき、登録を取消したいので申請します。

記

1 登録番号

2 登録年月日

3 表示対象農産物名（作型名）

表示対象農産物名		
作型名	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	

4 取消の理由

(別紙1)

栽培基準に定めるべき共通事項(第5条関係)

登録番号		生産集団名	
------	--	-------	--

1 表示を行う農産物及び品種名

農産物名		品種名	
------	--	-----	--

2 作型

区 分	内 容 等	
作 型	肥料・化学肥料	
	化学合成農薬	
は 種 期	月 日	～ 月 日
定 植 期	月 日	～ 月 日
収 穫 期	月 日	～ 月 日

注1) 作型には、登録基準で設定する作型を記入すること。

注2) 登録番号は栽培基準の変更の場合に記入すること。

3 土づくり技術・施肥管理

(1) 土づくり技術の概要

取 組 内 容

[堆肥等有機物施用量]

施用 種別	区分	堆肥等の種類	施用量・ 生産量(A)	窒素割合(B)	乾物率(B')	窒素換算 (A×B)	乾物量 (A×B')	係数	輪作 年数	年平均

(2) 施肥管理の概要

取 組 内 容

(3) 土壌診断(窒素供給力)の結果

分 析 項 目	分 析 値	総窒素施用量上限値 (kg/10a)	化学肥料施用量上限値 (kg/10a)

注1) 分析項目には、「湛水培養窒素」「熱水抽出性窒素」「生土培養窒素」「硝酸態窒素」を記入する。

注2) 「総窒素施用量上限値」の欄には、登録基準に基づく上限値を記入する。

注3) 土壌診断結果を添付する。

注4) 土壌診断を複数行った場合は、最小値にアンダーラインを引く。

注5) 土壌診断を必要としない作物では、この欄の記入を必要としない。(登録基準「別表2」を確認すること。)

(4) 使用肥料の概要

① 施用量総括表(窒素成分)

区 分		計 画	変更前栽培基準	備 考
化学肥料	窒素最大値 (A)	(kg/10a)	(kg/10a)	
	慣行レベル (B)	(kg/10a)	(kg/10a)	
	削減率 (B-A)/B	(%)	(%)	
総窒素最大値		(kg/10a)	(kg/10a)	

② 窒素施肥量が最大となる施肥パターン【計画】

	区 分	種類・銘柄名	最大使用量 (kg/10a)	窒素施用量 (kg/10a(N))		
				化学肥料由来窒素	有機物肥料由来窒素	計
化学肥料最大値						
	計					
総窒素最大値						
	計					

注1) 施肥パターンから、窒素値が最大(化学肥料・総窒素)となるものを記入する。

注2) 最大となるものが複数ある場合は、代表となるものを1つ記入する。

③ 使用銘柄(窒素成分を含有するもの)

区 分	種 類 ・ 銘 柄 名	化学肥料由来窒素成分 (%)	有機由来窒素成分 (%)	計 (%)
化学肥料 (窒素成分が、 化学肥料由来のみ)				
有機配合肥料 (窒素成分が、 化学肥料と有機物由来)				
有 機 物 (窒素成分が、 有機物由来のみ (堆肥含む))				

注1) 変更承認申請の場合は、新たに栽培基準に定める有機配合肥料・有機物について窒素成分を確認できるものを添付すること

注2) 有機物については[参考1]堆肥等有機物の窒素換算量及び乾物量の目安より転記すること。

④ 土壌改良資材その他の資材

資材名(商品名)	用 途	使 用 量

注1) 「資材名」欄には、3の(4)②、4の(2)以外で生産過程等において使用するすべての資材を記入する。

注2) 変更承認申請の場合は、新たに栽培基準に定めるものについて「用途」、「使用量」等が確認できるものを添付すること。

4 防除技術

(1) 病害虫及び雑草防除

取 組 内 容

(2) 農薬の使用

① 化学合成農薬の使用回数(登録基準の別表3-1の2の農薬)

項 目	基幹 臨機	計 画					変更前栽培基準(または前年実績)				
		対象病害虫等名	使用 時期	防除薬剤		成分 回数	対象病害虫等名	使用 時期	防除薬剤		成分 回数
				商品名	成分数				商品名	成分数	
殺虫剤	基幹										
	臨機										
殺菌剤	基幹										
	臨機										
殺虫・殺菌剤	基幹										
	臨機										
除草剤	基幹										
	臨機										
植物成長調整剤	基幹										
合計	基幹										
	臨機										
	計	—		—	A→		—		—	A→	
(参考)慣行レベル		—		—	B→		—		—	B→	
削 減 率 (B-A)/B		—		—			—		—		
[備考]											

注1) 使用時期は各項目ごとに時系列に記入すること。

注2) 同一農薬であってもまとめて記入しないこと。

注3) 本表には、「北のグリーン農産物表示制度生産集団登録基準」別表3-1の2の(1)の①～③に掲げる農薬は記入しない。

注4) 化学合成農薬の商品名は、剤型別(粒剤、乳剤等)を記入すること。

注5) 変更承認申請の場合は、新たに栽培基準に定めるものについて「成分」、「対象作物」、「適用病害虫・雑草」、「使用量」、「使用時期」、「使用回数」、「使用方法」等が確認できるものを添付すること。

注6) 備考欄には各化学合成農薬の使用回数の補足事項について記載すること。

注7) 変更承認申請の場合の変更前栽培基準欄には、当該表示制度で登録されている基準、新規登録申請の場合は前年実績を記入すること。

② 化学合成農薬以外の農薬の使用回数(登録基準の別表3-1の2の(1)の①～③の農薬)

項 目	計 画			変更前栽培基準(または前年実績)		
	対象病害虫等名	商品名	種 別	対象病害虫等名	商品名	種 別
殺虫剤						
殺菌剤						

注1) 種別欄には「天敵昆虫」「微生物農薬」等を記入するものとする。

注2) 化学合成農薬との混合剤の種別欄は、化学合成農薬以外の農薬の種別(「天敵昆虫」「微生物農薬」等)を記入する。

注3) 変更承認申請の場合は、新たに栽培基準に定めるものについて「成分」、「対象作物」、「適用病害虫・雑草」、「使用量」、「使用時期」、「使用回数」、「使用方法」等が確認できるものを添付すること。

注4) 変更承認の場合の変更前栽培基準欄には、当該表示制度で登録されている基準、新規登録申請の場合は前年実績を記入すること。

(別紙2)

市町村ク リ ー ン 農 業 推 進 協 議 会 等 構 成 組 織 一 覧

〇〇〇市 (町村) ク リ ー ン 農 業 推 進 協 議 会

組 織 名	役 職	氏 名	協 議 会 で の 職
			(会 長)
			(事 務 局 長)
			(担 当 者) ※庶務担当や登録集団に 対して指導を行う者を 記載

(別紙3)

市町村クリーン農業推進協議会等における協議経過

〇〇〇市（町村）クリーン農業推進協議会

項 目	内 容
年 月 日	
協議場所	
協 議 者	
協議事項・内容	

注1) 新規登録申請においては、市町村協議会等による登録申請書の進達に至るまでの協議結果について記入する。

注2) 栽培基準変更申請においては、市町村協議会等による栽培基準変更申請書の進達決定時の協議結果について記入する。

＜参考資料 1＞

北のクリーン農産物栽培協定書

私たち〇〇〇〇生産集団構成員一同は、北のクリーン農産物表示要領に基づく表示を行うにあたって、下記のとおり栽培協定を締結し、これを厳守することを誓約します。

記

- | | |
|-----|--|
| 第1条 | 表示を行う農産物の栽培に当たっては、別に定める「栽培基準」を遵守する。 |
| 第2条 | 表示を行う農産物は、他の農産物と分別して収穫・保管・出荷するものとする。 |
| 第3条 | 「栽培基準」に基づく栽培が的確に実現されるよう、構成員相互の技術交流と研鑽に努めるものとする。 |
| 第4条 | 表示を行う農産物の栽培に係る栽培履歴を記帳するものとする。 |
| 第5条 | 「栽培基準」に基づく栽培が実現できなかった場合には、北のクリーン農産物表示要領に基づく表示は行わないものとする。 |
| 第6条 | この協定及び北のクリーン農産物表示要領の規定に違反した場合には、生産集団から除名するものとする。 |

令和 年 月 日

生產集團名：

代表者名： 印

構 成 員

[illegible]

※登録申請時および新規加入者について記名、押印のこと（登録申請時は道協議会へ提出）